

1.粉体ハンドリング分科会

リスクアセスメント

機器ごとの対応
(体系化準備)

技術指針の確立
(機械包括安全指針導入)

世界標準化
(日本発指針を標準に)

ナノ粒子ハンドリング

既存技術の活用

ナノ粒子専用装置開発
(信頼性の高い単位操作確立)

ナノ粒子総合ハンドリング
技術の確立

エネルギーマネジメント

装置仕様で省エネ

エネルギーマネジメント活用
(システムの省エネ化)

スマートハンドリング
システム実現

基盤技術

要素技術の確立
(貯槽・供給・計量)

要素技術の高機能システム化
(計測・制御の統合)

自己進化型完全自動システム

現在

近未来

将来像